

やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成30年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	長井市大字川原沢	地内	事業主体	山形県
整備面積	0.4ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、林分がうっ閉し、造林木の肥大成長の低下と下枝の極端な枯れ上がりが発生していた。</p> <p>そのため、本事業により適正な密度となるように間伐を行い、スギの成長促進と森林の公益的機能の維持増進を図った。</p>			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】			
整備箇所	長井市大字平野	地内	事業主体	西置賜ふるさと森林組合
整備面積	5.0ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密のまま長期間放置され、被圧木や枯損木が目立つ状態となっていた。</p> <p>そのため、本事業と森林施業直接支援事業を活用し、適正な密度となるように間伐を行い、森林として公益的機能の維持を図るとともに、個人所有森林を集約して森林作業道を開設、間伐材を搬出して資源の有効活用も行った。</p>			



整備前



整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成30年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 (松くい虫・ナラ枯れ被害木処理) 】				
整備箇所	米沢市大字古志田 地内			事業主体	山形県
整備面積	27.7ha	樹種	アカマツ・ナラ	林齢	35~90年生
整備内容	<p>当該箇所は、『愛宕山』として市民にも親しまれている広葉樹二次林だが、数年前からマツクイ・ナラ枯れ被害等による枯損木が急増し、このまま放置すれば倒木等による二次被害が懸念される状態だった。</p> <p>そのため、本事業により森林病虫害等による枯損木の抜き伐り及び集積を行い、森林環境の保全と里山林の早期再生を図った。</p>				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 森林景観整備 (刈刈) 】				
整備箇所	西置賜郡飯豊町大字手ノ子 地内			事業主体	飯豊町
整備面積	14.0ha	樹種	ザツ	林齢	5~10年生
整備内容	<p>当該箇所は、幹線道路沿いで県民の目に付きやすい場所で、雑草木やつる性植物が密生し景観が悪化している状態だった。</p> <p>そのため、本事業により刈払いを実施し、森林景観の保全を行った。</p>				



整備前



整備後